

むら いし 村石あつし

富山市議会活動報告



2011年1月1日

No. 7

発行責任者
富山市議会社民党議員会
村石あつし



12月8日 市議会定例会
一般質問(本会議)にて

皆さまへのごあいさつ

新年あけましておめでとうございます

私は2009年4月、多くの皆さまのご支援とご協力を賜わり、市議会に送っていただきました。

昨年の12月定例会では、「富山市民病院事業について」「少子化対策について」など5項目を一般質問しました。一般質問の準備としては、これまでの視察内容をまとめたり、関係する資料を集めたりし、事前に骨子を作成してから、所管の部・局担当者との意見交換を行いました。また、原稿を書き上げる際には、会派の議員と質問の視点や考え方のすり合わせを行いました。

今年の経済見通しについては、総じて景気回復への期待は強いですが、懸念材料もあり慎重な空気に包まれています。働き盛りの30代から40代のサラリーマンが給与の停滞で消費を伸ばせない、との見通しが大勢です。個人消費の主体を形成している

働き盛りの世帯の収入停滞は、この世代が子育て・教育、住宅購入・ローン返済と大きな負担を担っており、ここが活力を取り戻すことが肝要であると言われています。

昨年12月17日、富山市長に提出した平成23年度予算編成に対する社民党議員会の要望書は、「勤労者の雇用や中小企業の支援など、雇用不安を取り除く施策を重点に、少子高齢化・人口減少時代を迎える中で、市民の大きなニーズである子育て支援、医療・介護・福祉制度の充実に努めること」を求め、75項目となりました。

皆さまの声に耳をかたむけ、皆さまの代弁者として、「いのちとくらしを大切に、活力ある富山市を」つくるために、昨年の活動を活かし誠心誠意努力する所存です。市民の皆さま、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

市議会12月定例会 村石あつし一般質問(本会議)

質問項目 (12月8日 一般質問)

- 1 富山市病院事業について…………… 2頁
- 2 少子化対策について…………… 3頁
- 3 図書館本館整備基本方針について※

- 4 学校図書館司書について…………… 4頁
- 5 交流人口について※

(※紙面の都合上割愛させていただきます)

富山市病院事業について

自治体病院協議会では、「自治体病院の倫理綱領」を定め、その「使命」として「地域住民によってつくられた自治体病院は、その地域に不足している医療に取り組むとともに、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献することを使命とする」としています。

以上の自治体病院の果たしている公的役割を踏まえて、質問をしました。

村石 平成22年度の研修医の募集は5人でしたが、採用されたのは1人で充足率は20%となっています。平成23年度の充足率の全国の傾向については、都市部の大学病院や民間病院の一部で100%であった一方、地方の大学病院や民間病院・自治体病院では50%以下になっています。富山市民病院の平成23年度の充足率について、お聞かせください。

答弁 市民病院におきましては、研修医の確保に向けて、東京・大阪などでの医学生を対象として説明会を活用するなど、様々な取り組みを進めてまいりました。その結果、市民病院においては、平成21年度では採用者がおりませんでした。平成22年度では募集定員5人に対し採用者1人を確保し、平成23年度においては募集定員5人に対し採用予定者3人で、充足率は60%となっております。

平成23年度富山医療圏の主な病院の研修医充足率

病 院	募集定員	採用者数	充足率
富山大附属	44(48)	21(33)	47.7(68.8)
県立中央	12(10)	8(10)	66.7(100)
富山赤十字	5(5)	3(2)	60(40)
富山市民	5(5)	3(1)	60(20)
済生会富山	2(2)	0(0)	0(0)

※カッコ内は22年度の数字で、平成23年度は採用見込み

【北日本新聞 2010年12月9日】



村石 篤氏 (社民)

村石氏 市民病院の研修医の確保状況を示せ。泉病院長 21年度は確保できなかったが、22年度は1人、23年度は3人となった。選ばれる病院に向けた取り組みを強化したい。

「新しい図書館本館は学校とどう連携していくのか。教育長 自動車文庫の巡回などは引き続き行い、司書や教員の研修会を開いて一層、連携を緊密にしたい。」

村石 臨床研修制度が都市部と地方での医師の偏在を招く結果になったことに対して、市長は、国に対して改善策を取るよう全国市長会を通じて、要望していらっしゃるのか、お聞かせくださるようお願いいたします。

答弁 全国市長会を含む地方6団体及び自治体病院関係2団体等においても、「医師確保に関する要望書」を国に対して提出するなど、現行の臨床研修制度を発端とする地方における深刻な医師不足に対して、その制度改善を強く要望しているところであります。

村石 看護師の採用については、31人程度の募集に対し、52人が応募し44人の採用見込みであると聞いております。看護師44人の採用によっても、産前産後休暇者・育児休業者が多数存在することから、看護師等人材確保法指針の「夜間勤務回数を一人当たり月8回以内とする」ための看護師数の確保が困難であるとの声も聞きます。指針を遵守して働きやすい看護職場を確立するため、引き続き看護師を募集し採用する必要があると考えますが、答弁をお願いいたします。

答弁 看護師の負担軽減や7対1看護体制の充実を図るためには、看護師の計画的な増員が必要不可欠であると考えております。

少子化対策について

平成17年から平成20年までの富山市の合計特殊出生率の推移は、変動しながら0.04改善しています。一方、全国平均は、右肩上がりに0.11改善しています。

NPO 法人エガリテ大手前の「第3回次世代育成支援行動計画進捗ランキング2009年度」では、中核市と政令市を含む52自治体の中で、郡山市に次いで富山市は2位であり、高く評価されています。

富山市の様々な施策の進捗が、合計特殊出生率の改善につながるようにすることが大切であると思います。

以上の現状を踏まえて、以下の質問をいたしました。

村石 富山市の合計特殊出生率が、改善されない理由について伺います。私は、結婚年齢の上昇・結婚しない人の増加、子育てにお金がかかりすぎる、仕事と子育ての両立に対する職場の制度がない、理解がないこと等——と考えますが、市としての考えをお聞かせください。

答弁 合計特殊出生率が改善されない理由としては、若者の未婚化や晩婚化が要因であると考えられ、国の出生動向調査によると、結婚しない理由の主なものとして、「適当な相手にめぐり会わない」「必要性を感じない」「自由さや気楽さを失いたくない」といった意見が多く挙げられており、若者の結婚に対する

意識が薄れてきていることが調査結果からうかがうことができます。

また、核家族化の進展により、家庭における子育ての機能が低下していることや、女性の就労等による社会進出の拡大に伴い、仕事と子育てとの両立に対する負担感や不安感が高まっていることなども要因としてあるのではと考えております。

村石 今後の重点施策としては、未婚率と合計特殊出生率は、相関関係があると考えられることから、結婚支援として、男女の出会いの場の提供を今以上に増やすことであると考えます。

答弁 本市では、平成15年度から、青年男女の出会いを創出する「出会い・ふれ愛・めぐり逢い事業」を実施しており、昨年度までに18回のイベントを開催してきたところであります。今年度も、男女それぞれ50人を定員として7月に1回目を行い、12月19日に2回目を開催する予定にしています。

また、県においても、今年度、男女に出会いの機会と交流の場を提供することを目的とした「出会いイベント活性化支援事業補助金制度」が創設され、21の企画が採択されております。さらに、近年の「婚活」ブームにより、企業や民間団体による同様の事業も数多く行われているところであります。

このため、本市では、男女の出会い創出事業を拡大することについては、考えていないところであります。

合計特殊出生率の推移

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	17年と20年の差
富山市	1.35	1.38	1.35	1.39	0.04
富山県	1.37	1.34	1.34	1.38	0.03
全国	1.26	1.32	1.34	1.37	0.11

注：合計特殊出生率とは、女子が一生の間に生むとした場合の平均子ども数を表す

【富山新聞 2010年12月9日】

村石 篤氏 (社長)

拡充など156事業で目標を達成した。

—市民病院への救急医療センター併設に伴い、放射線撮影や臨床検査の職員を増やせ。

子育て支援 156事業で目標達成

—少子化対策で、昨年度までを対象期間とする市次世代育成支援行動計画の職員を増やせ。

画前期計画の成果を示せ。

高城福祉保健部長 子育て支援に関する197事業を協議している。業務量な在、市医師会とセンターの運用に関して現

泉市民病院院長

実施し、保育所での休日保育の実施や一時保育のしたい。



学校図書館司書について

小学校や中学校の学校図書館司書は、先生と連携を取りながら学習への支援や読書習慣が身につくよう、一人ひとりの子どもの興味を大切にしながら相談に当たっています。私は、1校専任・常勤の学校図書館司書配置の必要性を訴えました。

村石 富山市には小中学校91校があり、学校図書館司書の配置は、1校専任(週5日勤務)が20人、2校兼務(1校週3日・1校週2日勤務)が33人の合計53人となっています。勤務時間は、5時間となっています。

学校図書館司書が常勤である7時間45分の勤務で配置されると、朝の登校時間から下校時間まで、子どもの求めるときにすぐに応えることができます。

射水市は小中学校22校すべてに、1校専任の学校図書館司書を配置しています。

富山市の学校図書館の機能を強化するために、

学校図書館司書は1校専任・常勤での配置が必要であると考えますが、市の考えをお聞かせください。

答弁 本市では、平成8年度から、小中学校へ学校図書館司書を順次配置し、平成18年度以降、市立図書館分館が併設されている学校を含む全小中学校へ配置しているところであります。本市の学校図書館司書の勤務時間には、昼休みや放課後の時間帯を含んでおり、学校図書館司書が子どもたちとふれ合ったり、教職員と打ち合わせたりする時間が確保されております。

また、規模の大きな学校においては、学校図書館司書を専任で配置しているところであります。今後とも、各学校の児童生徒数などを勘案しながら、学校図書館司書の適切な配置に努め、学校図書館が有効に利用されるよう努めてまいりたいと考えております。

村石のこの間の主な活動報告

10月23日	呉羽中学校「藤ヶ丘祭」
10月24日	老田小学校学習発表会
10月25日	決算特別委員会
10月28日	中核市サミット
10月26日	呉羽中学校からの排水路に関する調査
10月31日	芸術パーク芝生広場調査
11月2日	建設委員会
11月3日	富山西交通安全協会老田支部役員研修会
11月4日	富山市議会観光議連講演会
11月5日	決算特別委員会
11月6日	地方自治研究全国集会
11月9日	呉羽地区勤労者協議会「市要望書」提出
11月12日	決算特別委員会
11月14日	呉羽いきいきバス運行5周年記念式典
11月15日	決算特別委員会
11月16日	呉羽南部振興協議会「市・県要望書」提出
11月19日	建設委員会
11月25日	議員協議会 大学生による地域のまちづくり講演
11月27日	老田保育所生活発表会
11月28日	呉羽体協スポーツふれあい祭り
12月2日	本会議(提案理由説明ほか)
12月3日	議案調査
12月6日	議案調査
12月7日	本会議(一般質問)
12月8日	本会議(一般質問)
12月9日	議案調査
12月10日	本会議(一般質問)
12月13日	常任委員会
12月14日	常任委員会
12月15日	常任委員会
12月16日	常任委員会
12月17日	本会議(委員長報告・質疑・討論・採決ほか)

12月17日 社民党議員会「平成23年度予算要望」を市長へ提出

12月24日 富山県地方自治研究センター理事会

12月定例会で可決された主な議案

【予算案件】

- ◇平成22年度12月補正一般会計 89億3,038万円
 - ・予防接種費(日本脳炎) 3,590万3千円
 - ・市道整備事業費 7億500万円
 - ・雪対策事業費 2億8,567万4千円
- などがあります。

【条例案件】

- ◇富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定
- ◇富山市公設地方卸売市場条例制定
- ◇富山市景観まちづくり条例の一部を改正する条例制定

皆さまの市政に対するご意見をお聞かせ下さい。

- 富山市議会社会民主党連絡先 〒930-8510
富山市新桜町7-38 電話(076)443-2153
- 自宅 〒930-0161 富山市東老田642
電話・FAX (076)436-5413
- ホームページ <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~atushi/>
- メールアドレス kb4tj2@bma.biglobe.ne.jp

